②2027年度採用　各研究所の募集詳細

| | 研究所名 | 受入ポスト | 研究領域 | 条件 | 研究所が独自に求める必要書類 | 問合せ先 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 市ヶ谷 | 野上記念法政大学能楽研究所 | 客員研究員 | 能楽に関するもの、あるいは能楽を対象とするものであれば、文系・理系を含め、分野を問わない。 | 特になし | 特になし | 野上記念法政大学能楽研究所<br>電話：03-3264-9815<br>メール：nohken@ml.hosei.ac.jp | |
| | 沖縄文化研究所 | 特別奨励研究員 | 奄美・沖縄・宮古・八重山地域に関する人文・社会科学研究 | 特になし | ①本学専任教員による推薦状1通<br>②修了者は学位（博士）論文1部とその要旨（4,000字程度）1部<br>③満期退学者は主要論文3点以内（各1部）とその要旨（800字程度）各1部<br>※いずれも様式自由 | 法政大学沖縄文化研究所事務室<br>電話：03-3264-9393<br>メール：okiken@adm.hosei.ac.jp | |
| | ボアソナード記念現代法研究所 | 客員研究員 | 都市法、社会法、国際関係、現代法システム論、法史学 | 特になし | 本学専任教員による推薦状（様式自由） | ボアソナード記念現代法研究所<br>電話：03-3264-9380<br>メール：genhouken@ml.hosei.ac.jp | |
| | イノベーション・マネジメント研究センター | 客員研究員 | 経営系・経済系 | ①応募にあたり、当センターの専任所員または兼担所員の推薦状を提出すること。また、推薦した所員は委嘱期間中申請者の研究活動等に責任を持つこと。<br>②委嘱期間中に当センターのセミナー、ワーキングペーパー、学術雑誌『イノベーション・マネジメント』への寄稿などで研究成果を公表すること。 | 推薦書（指定様式あり） | イノベーション・マネジメント研究センター<br>電話：03-3264-9421<br>メール：cbir@adm.hosei.ac.jp | |
| 多摩 | 大原社会問題研究所 | 客員研究員 | 社会・労働問題について研究していること。 | ①着任時に博士の学位を取得していること。<br>②研究所の研究会及び諸事業に参加すること。<br>③研究所の研究会において、毎年、研究発表を行うこと。<br>④研究代表者として科研費が採択された場合には、当該科研継続期間は客員研究員として在籍を可能とする。 | 客員研究員としての抱負（様式自由） | 法政大学大原社会問題研究所<br>電話:042-783-2338<br>メール:oharains@adm.hosei.ac.jp | |
| | 日本統計研究所 | 客員研究員 | 数理統計、経済統計 | 日本統計学会員か経済統計学会員であること。 | 推薦書（様式自由） | 日本統計研究所<br>電話：042-783-2325<br>メール：jsri@adm.hosei.ac.jp | |
| | スポーツ研究センター | 博士研究員 | 健康・スポーツ科学（身体教育学，スポーツ科学，応用健康科学） | 左記領域での研究実施が可能な者。<br>本センターの研究プロジェクトおよび紀要編集等の補助作業を行える者。 | 推薦書（指定様式あり） | 保健体育センター多摩体育課<br>電話：042-783-2076<br>メール：tamatai@hosei.ac.jp | 昨年度から推薦書（指定様式）の一部修正あり |
| | 比較経済研究所 | 兼任研究員および客員研究員 | 経済学 | 比較経済研究所における研究分野「日本および諸外国とりわけアジア地域の経済について、国際比較の観点を重視した研究を行う」に沿った研究を自主的に行う研究者であること。<br>年度末までに研究成果を比較経済研究所ディスカッション・ペーパー、または、別な形で公表（ジャーナル誌への発表など）すること。<br>比較経済研究所の閲覧スペースなどを利用することはできるが、研究のサポート体制はないため、自主的に研究を進めること。 | 特になし | 法政大学比較経済研究所<br>電話：042-783-2330<br>メール：ices@adm.hosei.ac.jp | |
| 小金井 | 情報メディア教育研究センター | 客員所員 | 情報系、教育工学、計算科学、データサイエンス | 「情報メディア教育研究センター研究報告」ならびに同シンポジウム等で研究成果を発表すること。 | 特になし | 情報メディア教育研究センター事務室<br>電話：042-387-6074<br>メール：media@ml.hosei.ac.jp | 採用決定後、原則3年任期、科研費/学振PDへの応募の義務についての同意書を提出 |
| | イオンビーム工学研究所 | 客員研究員 | 理工系 | ①出身研究室等の設備に加えて研究所内の研究分析設備も活用すること<br>②イオンビーム工学研究所シンポジウムにおいて研究成果を発表すること | 特になし | イオンビーム工学研究所<br>電話：042-387-6094<br>メール: ion-info@ml.hosei.ac.jp | |
| | 植物医科学研究センター | 客員所員 | 植物医科学（植物病理学、応用動物昆虫学等、関連学術領域） | ①研究センターの諸業務に参加すること。<br>②研究センターの運営委員会において、毎年度末に進捗状況を報告すること。<br>③研究代表者として科研費が採択された場合には、当該科研継続期間は客員研員として在籍を可能とする。 | ①研究センター専任所員による推薦状（A4用紙1枚、様式自由）。<br>②科研費申請研究計画概要書（A4用紙1枚、様式自由）。 | 植物医科学研究センター<br>メール：cpscenter@ml.hosei.ac.jp | |